

想いを込めた年間活動成果を発表！

～委員会活動報告～

7委員会の先頭を切ってみらいづくり委員会の発表が行われた。発表はパワーポイントを使い、活動風景写真をおまぜながら行われた。中海環境フェアではEM菌展示ブースを出展し、大勢の来場者に「環境についての関心の高さ」を実感した。体験クルージングで中海からの景色が印象に残り、中海の未来に思いを馳せ、そうした中からは、「水」だ。」と経緯が説明された。さらに「中海再生プロジェクト」に取り組む「環境とまちづくり」をテーマに勉強し、地域の財産である地域の「水資源」をどうするか考えたこと、中海沿岸クリーンアップ作戦に参加した様子が紹介された。八郷小学校で総合学習での先生になったことや11月委員会にて「中海の水環境」について学び、担当例会での「中海のみらいづくり」に関してディスカッションの様子や中海浄化作戦として、住吉小学校での「EM菌を使ったプール清掃」などが報告された。（記事・山口）



みらいづくり委員会
門脇委員長

政治行政委員会は「行政改革による規制緩和・民間開放へパブリックビジネスへの参入のチャンスを探る」というテーマの下に1年間の活動を行ってきた。主な活動の内容は、行政の方を招いての勉強会を経て、米子ゴルフ場問題をとりあげたオープン委員会の開催、また指定管理者の業務を遂行されている方やその準備をされている方などを担当例会に講師としてお招きするといった具合に新たなビジネスチャンスとしての可能性を含んだ指定管理者制度にその焦点をおいたものであった。規制緩和などの行政の変化からそこに生じるビジネスチャンスを模索していくこととするその活動の姿勢はまさに青年中央会に相応しいものであったと言えるだろう。（記事・瀧田）

10月の担当例会、OB交流会について、いつもと違った形のOB交流会を行い、OB会員と現役会員の名刺交換の場と、新入会員のアピールの場を作れた。なんとと言っても117名と多数の参加者が集まり非常に良かったと語った。また鳥取県商工労働部長の山口様、22期御卒会阿部様、現役会員中島氏を招いたパネルディスカッション。1月は合銀の中ノ森OB、2月は山陰酸素グループの並河社長、3月はドドEtcの土橋社長、5月は遠藤商事の藤井様、といった指折りの経営者や経済人をお招きし、県内の経済について非常に勉強になった！その名の通りビジネス交流出来た1年であった！最後に委員会メンバーに1年間本当にありがとう！と熱く締めくくられた。（記事・松田）



ビジネス交流委員会
板垣委員長

「7月に基本方針とともにサブテーマを決め活動をスタート。8、9月の委員会ではアザレア法律事務所の杉山先生を講師に招いての裁判員制度の概要について現状を学んだ。話し合いだけでなく8月には実際の裁判を傍聴して現場を見学。10月からは模擬法廷ビデオにて勉強会を行い、3月担当例会に向けて思案準備を進めていった。」と。続けて「担当例会ではこだわりを持ってすべて手作りでビデオなどを用意して会場を一体にしたフォーラム形式を行った。4、5月では意見をまとめ、最高裁判所及び鳥取地裁に裁判員制度についての意見書を提出予定である。」とまだまだ意欲的な活動を続けていくとの発表で、最後に今年卒会する中津尾会員、山中会員にお別れの挨拶にて発表を終えられた。（記事・三瓶）



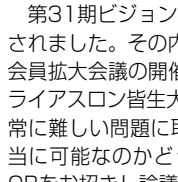
司法問題研究委員会
堀江委員長

今期、総務委員会の発表は他の委員会と違った発表をしたいとのことで「くひとりひとりが主役になることを目指して・・・」とし、1年を振り返り「ぼっ・・・」と出てくる言葉が聞いてみたくて」として会員ひとりひとりの似顔絵とコメントが書かれたパネルで行われました。会員のコメントを紹介した後、今期は委員会を2つの小委員会にわけて担当し実行していくスタイルにして、それぞれ一人一人が案を出し議論して活動し成果を出せました。と報告がされました。最後に委員長から「知る」が当たり前ではなく「知らない」からの論議、そこから活気溢れる意見が生まれ誰もが充実感を持つ活動を行うことが出来る」とあり委員会での英知・友愛・団結がうかがえる内容となりました。（記事・古谷）



総務委員会
中田委員長

委員会メンバーの「眠らない男、河津委員長！！」の掛け声とともに入場され、演壇に立たれた河津委員長は「まずはVTRをご覧下さい。」と一言言われ、VTRでの発表が始まりました。内容は、ホームページの活用推進、パーフェクト中央会の放映、ハンサム制作についてなど1年間やってきた多くの困難、苦勞を10分間という短い発表時間では伝えきれない、と思えるほど盛りだくさんの内容でした。VTRが終わった後、「これだけの事をやってこれたのも委員会メンバーや、周りの方の協力のおかげです。ありがとうございました。」と充実感溢れる表情で一言述べられ、発表が終わりました。「眠らない男」というフレーズがびったりの発表でした。一年間お疲れ様でした！！（記事・高井）



メディアコミュニケーション委員会
河津委員長

第31期ビジョン検討委員会の活動を総括し、花園委員長が発表されました。その内容は、「毎月の委員会活動及び偶数月における会員拡大会議の開催が2本柱でした。又、当委員会では「全日本トライアソン」大会における中央会のあり方」についてという非常に難しい問題に取り組まれました。一委員会として意見の集約が本当に可能なかどうか？非常に不安に感じました。小林OB、南OBをお招きし議論を重ね、多くの批判、苦言、激励を受けながら5月の担当例会に向け準備をして参りました。5月の担当例会は委員会としてトライアソンに関する意見集約の場ではなく、今年も中央会として皆でカンパロウという意思統一の場と致しました。会員拡大においては本年度13名の多岐に渡る業種の方に加入して頂き有難く思っております。やることはやったと実感できる一年間でした。ありがとうございました。」と締めくくられ、一年間やりきった熱い思いを報告にぶつけられました。（記事・岩田）



ビジョン検討委員会
花園委員長



夢大盛り武海井完売！

32期はどんな味を出すのか！ サムライ風味の福田定食いよいよ発売開始！

また第15期会長岩坂氏の言葉を引用し、「鳥取県西部中小企業青年中央会は寺子屋たれ」と語り、最後に、「中央会の活動を通して一人でも多くの真の友を作れ」と会員に1年間のまとめの挨拶があった。

31期委員会活動報告では、各委員長は副委員長と委員メンバーより声援を受けながら、委員長選曲のテーマ音楽にのり壇上へと入場した。委員会の1年間の活動を振り返りながらVTRパワーポイントを駆使し、写真や映像、音声もまじえた活動報告、中にはBGMとともに各会員の似顔絵とコメントの報告などもあり、各委員会の個性が表現された委員会活動報告であった。

冒頭に武海会長より会員に向けての挨拶があった。「第31期委員会活動報告に於いては1年間の成果をぶつけて欲しい。」1年間の振り返り会長の職責の重さを強く感じた。

32期キーワードとして、

1. ビジョン(明らかかな夢をもつこと)
2. ディスカッション(周到な準備)
3. トライ(踏み出す勇氣とスピード)
4. チャレンジ(くじけない力と柔軟な対応)
5. リフォーム(ためにならない失敗はない)
- 5つのキーワードを掲げ、夢をかなえるために準備をし、自ら踏みだしそれを成功に導き、革新してゆく。

そして「実践」をテーマとし、地域に住む我々が、地域経済にどのようなことで貢献できるか、そして発展・未来のためにたえず経済効果を頭におき各委員会が実践の中で自由な発想と、大胆な行動をもって、地域のために種をまいてゆきたい。」と熱く方針発表されました。（記事・小川）



緊張の様子が新鮮！～新年度理事抱負を語る～

6月15日 6月例会において8人の新年度理事が抱負を語った。

総務委員長(中村成委員長)

事務局の運営、会の運営を他の委員長と連携をとりながら精一杯がんばっていききたい。

エコチャレンジ委員会(木下委員長)

EM菌の米子市内小・中学校への広報・普及活動と鳥取県西部の環境保護に関する新事業を推進していききたい。

メディアコミュニケーション委員会(景山周司委員長)

31期の意志を受け継ぎ、よりいっそう充実した広報活動をしていきたい。

ビジネス交流委員会(畠山広幸委員長)

キーワードに、「ベンチャー志本主義」を掲げ、ビジネス交流という切り口を通して「ビジネスの志を学んでいきたい。」

政治行政委員会(牧田継夫委員長)

米子駅南開発をテーマに米子に人が来なくなるような、駅周辺が活気づくような駅南開発プランを提案していきたい。

ワクワク発掘委員会(増井幸一委員長)

鳥取県西部の観光の活性化が目的。とにかく楽しいことをみつけて遊びにいくという感覚で取り組みたい。

地域スクラム委員会(土岐哲己委員長)

SC鳥取がJリーグに参入することによって地域がどう変化するかを検証する。他の経済団体と連携をほかりながらSC鳥取を盛り上げていきたい。

夢委員会(後藤太良委員長)

「待になりたい」・・・1年後、何事もなく無事に過ごすことができたらさっと待をやっていると思う。

会計担当理事(田中康裕理事)

経理の面でも独立していきつつこの第一歩。会長、副会長の指導のもと、がんばっていききたい。

(記事・本池)

6月例会開催！ 31期役員の皆様お疲れ様でした！

平成18年6月15日(木)「米子コンベンションセンターBIGSHIP小ホール」において、6月例会が開催された。

意気込み十分！ 32期福田会長方針発表

「今期は「Try & Challenge」夢をかなえるためにくをスローガンに、原点に帰り先輩たちの教え、遺伝を受け継ぎ、新たな事にトライして、一歩踏みだしチャレンジし挑んでゆく一年間にしたい。」

報告であった。

32期福田次年度会長より、スローガン及びテーマの発表があった。

スローガン「Try & Challenge」

「く夢をかなえるために」

テーマ「実践」《自由な発想と大胆な行動》

新たなスローガンとテーマのもと、32期がスタートすることとなった。

そして最後は、32期次年度理事より、や緊張の様子であったが抱負の発表があった。みな、緊張さみの様子が印象的だった。（記事・有和）

時間を有効に使ったために

議事法勉強会開催

平成18年6月13日(火)「ホールサムインかいけ1階会議室」において、総務委員会主催による「平成17年度西部青年中央会議事法勉強会」が開催された。昨年度の人づくり委員会が「ロバート議事法」を基に作成した「会議やらいや」を映像資料として、中央会議事の活発な意見交換と円滑な進行を目的とした「チェックポイント12カ条」を提示した。

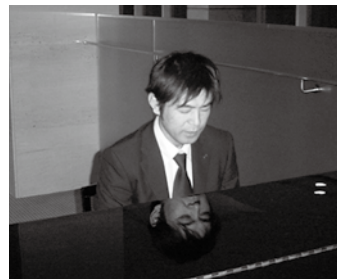
武海会長の挨拶「この様な場を通して議事法を盛り上げて欲しい」と中田総務委員長による趣旨説明「経験者は確認とし、初見者は知っておくと便利な事として勉強する」の後、「会議やらいや」を観賞した。上映が終わると、委員会運営に必要な基礎知識と準備についての説明があり、次に中本直前、福田副会長、水副会長より経験談・心得・アドバイスを参加者に贈られた。今

回のまとめとして桶村副会長より「一年間で回数も時間も決まっている会議事を有効的に活用する手段に過ぎない。議事法を行う為の議事会にならないよう注意しつつ、委員会や役員会に役立てて欲しい」という締めめの挨拶を頂き、勉強会は終了した。(記事・長谷川)

あなたの夢はなんですか

夢を持って挑めば、必ず実現する

後藤太良会員



甲「お前の夢って何？」
乙「何かなー？」
甲「夢くらいあるでしょ、乙くん？」
乙「ん、やっぱり俺、夢ないわ、甲「なんじゃそりゃー！」

この度「あなたの夢はなんですか？」という事で久々ペンをにぎり、書に没頭しているところだ。
冒頭でも述べたように、私は夢はないように思えます。小学生の頃から「何になりたいのか?」「何をしたいのか?」「何を考えようとする自分が嫌だったように思います。」
僕のすごく好きな歌にこんなフレーズがあります。「叶いもしない夢をみるのはもやめにしたんだから。今度はこのさえない現実を、夢みたいに塗りかえたい。」
そう思ってたんだ、きつと出来るんだ。「一日一口を夢のように楽しく一生懸命生きていこう」と思っていたら、

後藤太良会員を選んだ理由

後藤太良会員は「ひとなつこい」キャラで、気さくで飾らず、いつも明るく振舞う姿に、自分の中では「見習うべき人」の一人に挙がる方です。次年度は一緒に委員長として頑張れる事をうれしく思い、楽しみにしています。「夢はねーのかよ」とも思いましたが、自分の目標に向かって一歩一歩着実に進んでいる姿が印象的だったので原稿をお願いしました。お互いまだ「中央会」在籍年数が長くありますが、一緒に卒会できるような頑張りましょう!それと、第一子誕生おめでとう!

(記事 牧田)

記者が選ぶ! 突撃! 気になるOB会員を訪ねて...

岩田慎介OB



〈近況報告〉
好評! 港の応援歌「大漁宝船」のCDにこいつ。

「一月に歌の依頼があり、どうしようものかと考えたが、大漁太鼓の主題歌なおかつ境港の応援歌、というか元気を与えるための役に立てればいいと思ひ引き受けました。」ただし、条件として2つ。イベントは行なわない。地域貢献のためのボランティア、としました。

「発売後、みなさんに応援して頂きうれしく、県西部の1人でも多くの人が聞いていただきた、という淡い夢もあります。と語られました。」是非皆さん、渾身の歌声

を聞いてください!
〈今後の中央会はどうあるべきか?〉
「まずは現役の会員が思い切ってされればいいと思っています。」「自分が現役であった頃の話すれば、先輩はすごいと思ひ、良いところをこいつに盗み、勉強させられ、研鑽して成長していく過程が中央会。」「本音で語り合ひ、魅力ある人づくりをする場でした。」
「中央会はずばらしい人材が集まっているので、中央会の個性を最大限に発揮し、やりがいのある会であって欲しい。」「行動力、思いやり、責任感を持って、そして謙虚さも大事です。」とアドバイスを頂きました。

〈岩田OB会員を訪ねた理由〉

委員会OB会員の取材になった時「今月は話題のCDをリリースされた岩田OB」にすぐ決定。

今年から(社)境港水産振興協会副会長を務められるなどお忙しい中、すぐに取材に協力いただき、そして入会1年の私に今後の中央会活動のためにいろいろ話を聞かせていただきありがとうございます。

(記事・景山)

県青中の動き

県出向監事としての仕事もあわずかとなった。この一年は鳥取県中小企業青年中央会30周年記念講演並びに式典があり、通常年4〜5回程度の役員会がほぼ毎月、それに加えて30周年記念実行委員会が月2回程度とハードなスケジュールだった。記念誌を除いては無事に事業を終えることが出来た。海外研修でも研修先が変更になるなど不手際があったことはこの紙面にてお詫びを申し上げる。その他の事業も無事終える事が出来たのはひとえに西部の会員の皆様のおかげと県出向一同感謝している。

今年の県出向はとにかく忙しかったのであるが、鳥取・倉吉に行く道中いろいろ話が出来、公私とも充実していた。皆でよく飲みにも行き、それぞれ研鑽の場になったと思う。しかし、今後の県青中のあり方についても考えさせられた一年であった。親睦事業が中心の会から事業中心の会へと転換する時期に来ていると思う。県出向監事として総括すれば、いろいろあったが楽しい一年であったように思う。

(記事・釜田県出向監事)

皆生トライアスロン 開催前の意気込み

今年度武海会長のもと、第26回全日本トライアスロン皆生大会に向け、AS部(桶村清子部長、マロン部(山根宏典部長、ボランティア部(福田一哉部長)の三本柱で実行委員会を設け、実行委員長の任に就きました。

半年間にわたり準備を進めてまいりましたが、昨年の実績をふまえて、さらに意義のある取り組みができるよう態勢を整えて大会当日を迎える予定であります。

夏最大のイベントである皆生トライアスロンに参加する一員として、全会員と共に持てる力を100%発揮し、おもてなしの心を持って、与えられた任務を主体的に、楽しく、遂行していきたいと思ひます。

大会当日はオール青年中央会、そしてご家族の皆様が力を結集して心地良い汗をかき、全員が満足感・達成感を共有しましょう。

(記事・西部青年中央会)

トライアスロン中本実行委員長)

3面記事おもむくスタート!

親睦事業のソフトボール大会にてMVPを獲得した某メディア系委員会のF会員。あまりの張り切りぶりに、その後くしゃみをした瞬間、あばら骨を骨折!! その体にムチ打って次週には委員会メンバーと沖縄研修旅行。那覇の夜街では骨折にもめげず、しっかりと親睦に励み満足げな表情で帰途についたのは言つまでもない。

そして、この度の例会打ち上げではみんながガンガンビールを飲む中、ウーロン茶をピッチャーで一気飲み! アルコールが一切ダメなF会員が、男気を見せた!

あの華奢で鉛筆のような体のどこにあるかわからないのか? あれだけの量のウーロン茶がどこに入るのか? ... 彼はまだ新人会員ですが頼もしい新キャラに今後注目!

(記事・平新)

赤ちゃん誕生!

おめでとうございます

後藤あつこちゃん
平成18年6月7日生まれ



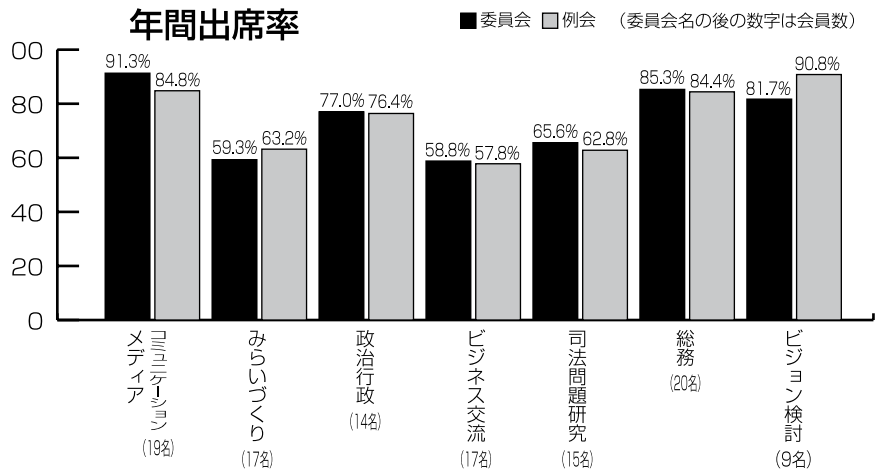
後藤太良会員の(第一子)

長谷川 洋 司 B型
取締役部長
取組創 取組部長
屋外広告の企画・デザイン・制作・施行・各種印刷
〒683-0805 米子市西福原2-8-14
TEL 38-3221 FAX 38-3222
(KT) 090-7504-4696
(EM) haseji@apost.plala.or.jp
〈自宅〉〒683-0011
米子市福市1992
☎ 26-0704 S 46.06.17

〈コメント〉
7月より入会させて頂きました長谷川洋司と申します。業務内容は屋外広告(看板)の企画・デザイン・制作・施行・各種印刷物の会社です。仕事を通じて少しでもお客さまのお役に立てれるようにと思ひ日々頑張っています。営業をしております。この度、当会に入会させて頂いたことで今まで経験できなかった地域貢献と多くの会員の皆様との交流をはからせて頂く事で自分の研鑽の場を与えていただきありがとうございます。自分自身成長することで中央会の発展、会社の発展に繋がるよう頑張っていきますので宜しくお願いします。

杉山 尊 生 O型
代表
アザレア法律事務所
法律業務・弁護士業務
〒683-0823 米子市加茂町2丁目112 リツビル2F
TEL 23-2250 FAX 23-2251
(KT) 090-4575-7784
(EM) s-azalea@earth.ocn.ne.jp
〈自宅〉〒683-3541
米子市二本木961-5
☎ 27-2416 S 44.05.16

〈コメント〉
このたび、入会させて頂きましたアザレア法律事務所の杉山尊生(すぎやまたかき)と申します。
平成17年4月に米子市役所に法律事務所を開設しました。現在、弁護士2名、スタッフ5名で業務を行っています。事務所は、とくに専門分野はなく、一般民事、刑事、家事その他さまざまな法律事務を取り扱っています。皆様方には、今後、多々お世話になると存じます。ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



6月度委員会報告

- メディアコミュニケーション委員会**
平成18年6月8日(木) 於: ホールサムインかいけ 出席者/19名
議題/ ハンサム、HP、中央会番組、6月担当例会、32期委員会名簿、委員会報告・卒会寄稿文集について
- みらいづくり委員会**
平成18年6月8日(木) 於: 米子ニューアークホテル 出席者/10名
議題/ 1年間のまとめについて
- 政治行政委員会**
平成18年6月7日(水) 於: 海王 出席者/14名
議題/ 1年間のまとめについて
- ビジネス交流委員会**
平成18年6月7日(水) 於: 米子食品会館 出席者/10名
議題/ 1年間のまとめについて
- 司法問題研究委員会**
平成18年6月7日(水) 於: ホールサムインかいけ 出席者/10名
議題/ 上申書の内容について
- 総務委員会**
平成18年6月8日(木) 於: ホールサムインかいけ 出席者/21名
議題/ 総会・卒会式、議事法勉強会について
- ビジョン検討委員会**
平成18年6月7日(水) 於: 稲田屋 出席者/11名
議題/ 1年間のまとめについて
※役員会報告・連絡事項、会員拡大の件は各委員会とも行われております。
※詳細については各委員長までご参照ください。

7月新旧役員会報告

7月定例新旧役員会が平成18年7月3日(月)、米子全日空ホテルにて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。
・7月総会・卒会式・懇親会の件
・8月例会の件
※なお、詳細については委員長までご参照ください。

7月総会・卒会式・懇親会案内

と き: 平成18年7月14日(金) 18:30開会
と ころ: ホテルサンルート米子
内 容: 総会・卒会式・懇親会
担 当: 新旧総務委員会

編集後記

このハンサムの発行が、31期メディアコミュニケーション委員会としては最後となりました。今期は、委員メンバーが記者になり、新聞形式で独自のハンサム制作をしました。また、ホームページで早目に例案内をアップして、その代わりにハンサム内容は例案前に送付できる納期のギリギリの情報を掲載してきました。1年間、皆様には取材依頼等、本当にいろいろお世話になりました。ありがとうございました。(委員長 河津)